



# Team 葵 磨け僕らの団結力

～明るく・元気に・全力で～



## 第74回 卒業証書授与式 卒業おめでとう



〈3年時〉葵の舞

〈2年時〉伊達の黒船太鼓

〈1年時〉海の学習

発行所  
岡崎市立葵中学校  
(電話 21-0171)  
(FAX 21-0172)

3月卒業号

### 七字のうた

校長 荻須 文裕

寒空の下、受験に関する会議のため名古屋へ出向いた。ウィルスのことが気にはなったが、重要な打ち合わせであった。

会議室でコートを脱ぎ、ふと壁の額が目に留まった。収められていたのは毛筆で書かれた一編の詩。詩の響きが私の心に突き刺さった。

#### 七字のうた

坂村 真民

よわねをはくなくよくよするな  
なきごとというな  
うしろをむくな  
ひとつをねがい  
ひとつをしとげ  
はなをさかせよ  
よみをむすべ  
すずめはずめ  
やなぎはやなぎ  
まつにまつかぜ  
ばらにばらのか

作者「坂村真民」の名は以前から知っていた。

「念ずれば花ひらく」  
「二度とない人生だから」

これらの代表作がある。

私自身は「すべては光る」という詩が好きで、新任教師の頃に、この詩から『ひかる』という言葉を学級通信のタイトルにしたことを思い出す。ただこれまで、坂村氏の詩は、「こうあるべきだ」、「このように生きなさい」という教えのように受け取っていた感があった。

しかし「七字のうた」を目にしたとき、弱音を吐いたり泣き言を口にしたりする坂村氏の姿が浮かんで来た。強く芯のある生き方をした人である。そのような人物でさえもつ苦悩や弱さが垣間見える。綴られたのは、自分へ向けた言葉であろう。自分を奮い立たせる言葉であろう。

この一年、学校の活動をどうしたらよいかと迷い、目まぐるしく変わる予定に愚痴も出た。しかし、だからこそ、一つのことを成し遂げ、生徒が花という成果を得ることの大切さが身に染みた。

葵中を旅立つ卒業生二四五名。一人一人の胸に結んだ実が新たな世界で芽生え、より大きな大輪が咲くことを切に願う。

この詩の最後の四行を、あなたはどのように受け取るだろうか。この詩の四行に綴られた言葉が、静かに、そして、深く心に残っている。

# 3年間の思い出

## 最高の始まり

三年一組

中学校に入学して一か月。新しいクラスメイトと初めての大きな行事、海の学習。事前にみんなで絶滅危惧種を調べたり、班決めをしたりと準備しました。出発前、緊張とともに楽しみでわくわくしたのを覚えています。

特に心に残っているのは地引網です。学級みんなで協力して声を掛け合い、大きな網を引っ張りました。とても重く、疲れましたが、学級で初めて協力して獲った魚を食べたときにはすごくうれしく、おいしかったです。

海の学習で充実した時間を過ごせたことが三年間の最高の始まりになりました。

## 伊達の黒船太鼓

三年四組

二〇一一年、三月十一日に発生した東日本大震災。津波で大きな被害を受けた宮城県石巻市の雄勝中学校。雄勝中学校の生徒たちが津波で流された和太鼓の代わりに古タイヤを活用し、復興への願いを込めた「伊達の黒船太鼓」。私は雄勝中学校の生徒たちや、東北の方々への思いを知り、一日も早い復興と震災で負った心の傷が少しでも癒えることを願いながら精いっぱい演技しました。

東日本大震災からもうすぐ十年。日本を越えて世界中に復興の輪が広がりました。

私はこの「伊達の黒船太鼓」を通して、学んだ人との繋がりが、誰かを想って行動する気持ちを大切にしていきたいです。

## スキー最高

三年三組

「めちゃくちゃ楽しかった。」これは確実に言えます。

いろいろな失敗もありました。リフトを停止させたり、スキーの先生に置いていかれたり、崖から落ちそうになったりと、今思い返せばすべてよい思い出です。

また、三日間で自分の直すべきところがたくさん見つかりました。例えば、整理整頓や、時間を守ることなど。こ



れからの人生において大切なこととです。自分を見つめるよい機会になりました。学年の仲間と最高の思い出ができた三日間で、スキー、なんてね。

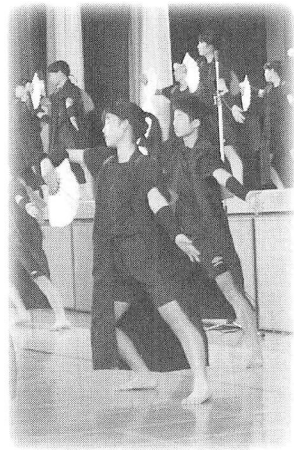
## 伝統を受け継ぎ、繋ぐ

三年七組

ちょうど一年前、先輩方の卒業を祝う会で「葵の舞」を踊りました。会で踊ることができた一度きりの「葵の舞」のために、休日を返上して踊りの練習に取り組みました。冷たい体育館で何度も何度も細かい指摘を受け、練習は決して楽なものではありませんでした。しかし、先輩方に喜んでもらうことを考え、皆で頑張りました。本番、練習の成果を披露することができ、先輩方の新しい門出を華やかに祝いすることができました。

「葵の舞」ができて十年間。先輩から後輩へ受け継がれてきた葵魂。後輩た

ちには、さらに自分たちらしさを加え、新しい「葵の舞」を作り上げてほしいと、心から願っています。



## 仲間との日々

三年二組

「今日もインターバルか。」

陸上部での、とてもつらい冬の日の練習です。いつものように嫌だなと思いつつ、練習に取り組みました。そんな中、私は体調が悪くなってしまいました。

そんなとき、友達がすぐに背中をさすってくれて

「大丈夫だよ。あと少し頑張ろう。」

と優しく声をかけてくれました。自分も苦しいはずなのに、優しく声をかけてくれる仲間がいることに感動しました。その後、私は体調がよくなり、練習を笑顔で終えることができました。陸上部での練習は、支え合うことの大切さを学ぶことのできた、とてもすてきな時間でした。

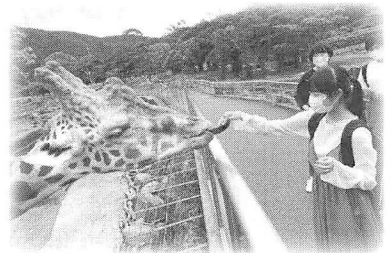
## 最高の修学旅行

三年五組

この三日間で初めて体験したことがたくさんありました。富士急ハイランドに行ったのも、ラフティングをするのも初めてで、とてもわくわくしました。

中でも、一番思い出に残っているのは、アニマルキングダムと沼津港でのクラス別活動です。普段はなかなか話せない子とたくさん話をして、お互いの仲がとても深まりました。私自身もすごく成長できたと思います。

いろいろな人に支えられて行くことができた修学旅行。多くの思い出ができたことに感謝しています。心の底から楽しいと思える三日間を過ごせて本当によかったです。



## 「一生懸命」に

三年六組

今年は何もかもが思い通りにいかない一年でしたが、その分、私たち三年生は一つ一つの行事を大切にしてきました。

最後の体育大会では、先輩たちの思いや伝統を受け継ぐために、三年生みんなで練習に励みました。学年演技「葵の舞」では、私たちが一、二年生だったときよりも思いを込め、それぞれ的一生懸命を出しきって演技をすることができました。学年演技だけでなく、リレーや個人競技でも一人ひとりがクラスのために努力し、競技に出ているときは互いに応援し合いました。

今年行事が少ない一年でしたが、体育大会を通して、クラス、学年の絆を深めることができ、いい思い出となりました。

# 卒業生に贈る言葉

## 人生は誰と出会うかによって決まる

三年学年主任 波江野 寛之

何気ない出会いが、大きく人生を左右することがある。そのときは、気付かないかもしれないが、過ぎ去ってしまつた日々を立ち止まって振り返ると、自分の人生において、その出会いが大きく左右していると気付かされる。先生自身もみんなとの素敵な出会いがありました。毎日笑顔いっぱい、本当に楽しかった。みんなもこの三年間の出会い、そしてこれからのよき出会いを大切に。卒業おめでとう。

## 感謝

学年副主任 奥脇 弓子

私はあなたたちに感謝する。この一年一緒に過ごせたことに感謝。一緒に葵の舞を作り上げることができて感謝。感動をくれて感謝。何気ないことで笑い合えて感謝。年賀状の人文字を楽しく作ってくれて感謝。話したことがなくても、そこにいてくれて感謝。感謝させてくれるあなたたちに出会えて感謝。さよならの先には出会いがあり、壁の先には成長があり、涙の先には感動がある。感謝するほど毎日楽しい。楽しく痛快な人生を！卒業おめでとう。

## 自分を信じて

進路指導主事 鈴木 貴章

今年の三年生は、一つのこと打ち込むエネルギーがとても強かったように思います。きつと行事が少なかったからこそ、そこへかける思いが強く、自

分の精いっぱいを出すことができたのだと思います。

これからの人生は選択の連続です。その選択が自分にとってよかったのか、よくなかったのか、そのときはわかりません。だから迷ってしまいます。でもそんなときは、自分を信じ、今までやってきたことを信じて、選択をしてください。きつと正しい方向へ導かれていくと思います。葵中で出会った仲間を大切に、これからの人生で大きく羽ばたいてください。卒業おめでとう。

## 夢をもって

三年一組担任 神谷 尚希

パン屋、総理大臣、医者、薬剤師、教師：私の夢はどんな変わりました。その時々で夢を追いかけていたからこそ、その時を一生懸命頑張りました。その結果として、教師となり、今年度、オリジナルリテイアある修学旅行や心に響く「葵の舞」に全力を尽くすみなさんと出会うことができました。夢は変わってもよい。でも、もち続けてください。きつとあなたを成長させてくれますよ。卒業おめでとう！

## ともに成長した三年間

三年二組担任 次井 祥太

君たちと過ごした三年間は本当にあっという間であった。特に私は三年生の先生の中で、最も幸せだったと感じる。それは「海の学習」、「職場体験学習」、「スキー研修」、「修学旅行」と多くの行事を企画し、そこで君たちの成長を間近で見られたからだ。私を教師として鍛えてくれた君たちに

感謝するとともに、君たちの更なる成長を期待している。卒業おめでとう。

## この経験を忘れずに

三年三組担任 後藤 麻田

「夢踊る」「黒船太鼓」「葵の舞」。三年間みなさんと一緒につくりあげ、一番よい場所です。演技を見させてもらいました。幸せな瞬間をありがとうございました。学年演技を通して学んだ、「人のために一生懸命になることの大切さ」、「自分のために一生懸命になってくれる人がいる幸せ」。これからの人生でもこれらを感じられる人であってほしいと思います。

## 一所懸命はかっこいい

三年四組担任 市川晋一郎

一所懸命は、中世(鎌倉時代の頃)に生まれた言葉だとされている。一所懸命の姿は、人の心を動かすものだ。君たちは一所懸命な姿をたくさん見せてくれた。本当にかっこよかった。本気になったからこそ、その結果に歓喜したり涙したりしてきたこともあったと思う。四月からは新生活。自分が決めた道を思いっきり楽しんでほしい。二年間ありがとう。そして卒業おめでとう。

## すばらしい出会い

三年五組担任 田中 勇至

君たちはこの三年間で、友達や先輩・後輩など、たくさんの人たちと出会ってききました。そして、これから先も出会った人たちから、多くのことを学び取ってほしいと思います。新しい出会いは、必ず君たちを成長さ

せてくれます。

みんなと三年間一緒に過ごせたことで、私も教師としてちょっと成長できた気がします。いつでも笑顔のみんなと生活できて、毎日とても楽しかったです。ありがとう！

## 大好きなみんなへ

三年六組担任 松本 唯

私はみんななどの英語の授業が本当に好きでした。何とか自分の思いを伝えようと頑張る姿、笑顔でコミュニケーションをとる姿、困っている人を助けようとする姿。すてきな姿を三年間でたくさん見ることができました。これからも性別、国籍、性格などの違いを問わず、様々な人と出会って、すてきな日々を過ごしてください。卒業おめでとう。

## 今から

三年七組担任 神谷 直希

おめでとうございます。葵中学校で過ごした三年間は、どうでしたか。さまざまな場面で、いろいろな選択をしてきたと思います。数えきれないくらいの君たちの「想い」を先生は感じていました。大切なことは「考える」ことです。今何が必要か、何をすべきか、人生はその選択の連続です。君たちの人生は今からここからです。この三年生に出会えて心から感謝します。

## すてきなみんな、卒業おめでとう

副担任 鈴木 千里

絵が上手、きれいな字、たくさん本を読んでいる、スピーチが得意、楽器が上手、かわいい笑顔、勉強熱心で

優しい。短い間でしたが、みんなの良いところがいっぱい見つかりました。すごいなあ、かっこいいなあ、すてきななあと思うことがたくさんありました。楽しかったです。ありがとう。これから始める新たな生活を、ぜひ思い切り楽しんでください。

### どんなことも「プラス」になる

開発A担任 古家茂枝子

何事にも諦めず「ゆうき」をもって努力し続けたからこそ、大きく成長したみんなの姿があります。失敗も悩みも全ての経験が「プラス」になって今のみんなの力になっています。笑顔、優しさ、素直さ…一人一人の素敵な良さを生かして、困ったときに助けられる人になろう。自分の力で未来を「つなぐ」みんなを心から応援しています。卒業おめでとう！

### 行動力って素晴らしい

開発B組担任 今井 朋晴

君たちの中には、いつも「面白そうじゃん」「やってみないと分からない」というチャレンジ精神があふれていた。初めてのことも、楽しんでいるから、どんどん新しいアイデアがわき、改善して成功させてしまう。コロナの逆境に遭っても行事ごとに成長していく。一人では難しくても、仲間と力を合わせて、これからも挑戦して進化していこう。卒業おめでとう。

在校生から卒業生へ  
「先輩方ありがとうございました」

### 憧れの三年生

二年七組

新型コロナウイルスの影響で変わってしまった学校生活。例年とは違う毎日でした。そんな状況でも葵中を引っ張ってくれたのは三年生の皆さんでした。

「葵の舞」。学年全体の団結した姿は、私の心に響きました。文化祭。自分たちで盛り上げよう、楽しもうとする三年生の姿を見て、私たちがテレビ越しではあっても楽しい時間を過ごすことができました。たくさんさんの感動や勇気を与えてくれた先輩方は、私たちの目標であり、憧れです。私たちは四月から最高学年になります。どのような状況になったとしても、先輩方のように葵中を引っ張っていきける存在になります。

### 三年生の姿

一年三組

これが中学生の姿なんだ。私は、委員会や生徒会での三年生の姿から多くのことを学びました。先輩方は、委員会で積極的に発言をするだけでなく、よりよい活動になるように工夫をし、話し合いを深めていました。葵中の学校生活が充実したものになるように、真剣に考え行動する姿は、とてもすてきで憧れを抱きました。私も学校のために率先して行動できるようにになりたいです。先輩方から教えてもらったことを、これらの学校生活に生かしていきたいと思えます。ありがとうございました。

### 三年生と過ごした二年間

開発学級

三年生はとても優しく、級長や生活委員の仕事も頑張っていました。授業ではどの教科

も諦めずに努力していました。昼放課には一緒に鬼ごっこをしてくれてありがとうございました。高校生になっても頑張ってください。

### 憧れの先輩

開発学級

三年生は何事にもくじけず、諦めない強い意志をもっていて、すごいなと思いました。自分も先輩のように自信がもてるよう頑張りたいです。今まで私たち後輩を支えてくれて本当にありがとうございました。卒業しても強い意志と自信をもっていてください。

### 表彰の記録

西三河中学校新人総合体育大会

優勝

バスケット部男子

市理科作品展

入選

市読書感想文コンクール

入選

市小中学生作文コンクール

佳作(学校代表)

市小中学県読書感想画コンクール

佳作

### 四月の予定

- 六日(火) 新三年入学式準備
- 七日(水) 新任式・入学式・始業式
- 八日(木) 弁当持ち・個人写真(二年)
- 九日(金) 学級写真(全学年)
- 十日(土) 給食開始・火災避難訓練
- 十一日(日) 身体測定(全学年)
- 十二日(月) 退任式
- 十三日(火) 委員会①
- 十四日(水) 午前四時間授業・給食あり
- 十五日(木) 新入生歓迎会・生徒議会
- 十六日(金) ひまわりP・委員会②
- 十七日(土) PTA総会・授業参観
- 十八日(日) 授業参観代休日
- 十九日(月) 生徒議会
- 二十日(火) 生徒議会

※四月の予定については変更になる場合があります。



### 葵が丘

十五の決断 進路指導主事 鈴木 貴章

進路選択に迷う十二月。彼女もまた人生の分岐点に立っていた。体験入学で好感触を得た高校と幼い頃から習っているダンスで有名な高校。どちらの学校にも魅力がある。だから面談をするたびに考えが変わる。当然であろう。それほど悩んでいるのだから。保護者のスタンスは、彼女の意志に任せるというものだった。あとは彼女の決断を待つのみになった。そうして出した結論。彼女はダンスを選んだ。そして、将来、ダンスにかかわる仕事に就きたいと力強く語ってくれた。

三年後、彼女は再び葵中の門をくぐった。本校主催の「先輩から学ぶ会」に講師として招いた高校ダンス部の一員として。ダンス部の発表に私は胸を打たれた。揃う声、瞬時に止まる動き、ダンス部の発表に私は胸を打たれた。揃う声、瞬時に止まる動き。統一感と圧倒的な迫力に魅了された。相当な努力なくしてできるものではない。心からそう思った。その舞台上立つメンバーの中で、彼女もまた輝いていた。必死でありながらもそれを感じさせない優雅な踊り。三年間の充実ぶりがうかがえた。

十五歳で自分の進路を決定するのは大変である。今年の三年生も悩むことや迷うことがあっただろう。しかし、これ以上ないくらい悩んだ末に決断した学校こそ、あなたにとって一番いい学校なのだと、私は信じている。その後、風の便りで聞いた。社会人になった彼女は、テーマパークで、子供たちに夢を与えるダンサーとして輝き続けている。